

鹿児島県指宿市山川
山川地熱発電所
 10/25 宮本 理一郎



蒸気タービン

山川発電所は九州では大岳発電所、八丁原発電所に次いで3番目、全国では7番目の地熱発電所です。出力は3万kWで1万戸分の家庭をまかなうことができます。年間発電量は約2億3700万kW/時でドラム缶27万本分の石油が節約できます。エネルギー源の乏しい我が国はエネルギー自給率がわずか4%と低く大部分を海外からの輸入に頼っています。国民の生活を支える電気をいつでも安定供給するためにはエネルギーセキュリティの確保が重要です。又、地球温暖化問題への対応として、二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスの排出削減が課題となっています。エネルギーの長期安定確保や低炭素社会の実現へ向けて、国民の節電意識とともに太陽光や風力などの再生可能エネルギーの積極的導入を行うこと、また火力・水力・地熱など特徴を生かしたバランスの良い組み合わせの電源開発を行うことが大変重要になっていくでしょう。

鹿児島県熊毛郡南種子町
宇宙科学技術館
 (種子島宇宙センター)
 10/26 高畑 広視



H-IIA型ロケットの実物

種子島宇宙センターは、昭和44年、鹿児島の南、種子島東南の海岸線に面して設立された。総面積970万㎡で日本最大のロケット発射場である。この時期、米ソは冷戦状態のなか、宇宙開発にしのぎを削っており、日本も遅ればせながら宇宙開発に参入した。当時はアメリカのロケット開発システムを導入したが、ブラックボックスといわれる機密情報は入手できず開発は暗礁に乗り上げた。そこで日本独自のロケットを開発する必要に迫られた。開発当時は130kgのロケット打ち上げがやっとであったが、現在はH-IIA型、2600tの打ち上げに成功し、昨年12月、20号機を打ち上げた。

同センターにこのロケットと同型の実物(直径4m、高さ49.9m)が展示されており、『こんな巨大なバケモノみたいなものが飛ぶのか!』と度肝を抜かれる。ロケットは燃料効率の良い、また軽い液体酸素と液体水素を利用し、秒速7.9kmの速度で飛ぶ。東京～大阪間だと1分ほどで飛ぶ計算である。3km離れた場所から録音したロケット発射時の音を聞く体験をしたが、凄まじい轟音であった。このセンターではロケットの組み立てから発射、そして衛星の最終チェック、ロケットの搭載、さらに関連の施設を使って、人工衛星打ち上げまでの一連の作業、打ち上げ前後の秒読み(自動)、発射後の追尾などをおこなっている。

日本のロケット開発は、有人飛行こそないが「はやぶさ」は小惑星「イトカワ」の岩石を60億km、7年の歳月をかけて持ち帰り(太陽-地球間1.5億km)に成功したが、技術面ではまだ世界に水をあけられている。宇宙には地球観測衛星(災害現場)、通信衛星、データ中継技術衛星などが活躍している。ロケットを1発飛ばすのに90億円かかるといわれ、海外へ輸出するには技術面、実績で追いつき、コストが下がることが必須とされており、円高の影響もあり世界との厳しい開発競争にさらされている。



センター管制室

問 総務省の提唱する産学官連携事業に町として24年度の計画と、現在、取り組んでいる事業は。

答 企画情報課長
 産学官連携事業については、24年度は計画しておりません。厚生労働省の事業で、地域雇用創造推進事業は来年度に向け申請をしていきたいと思っています。現在、取り組まれている事業とすることでは、産学官連携事業になるかどうかはわかりませんが、教務課で実施している、食育のまちづくり推進事業がそれにあたるのではないかと考えています。



児童給食用郷土料理

問 少子化対策は

答 町長
 同感です。県の医療費助成制度には、不妊治療費のことが掲げられています。本町としても、それに乗せする助成措置を考えていきたいと思っています。24年度予算に反映したいと思っています。



食育のまちづくり推進事業(食育ボランティア育成講座)

地域・産業・文化の活性化は
 (地域おこし)

少子化対策は
 (地域おこし)



こが聞きたい!
 ●少子化対策は
 ●地域・産業・文化の活性化は
 (地域おこし)

亀頭 寿太郎 議員



議員研修
自然エネルギー・宇宙・先進的保育・産業を学ぶ

10月25日～27日にかけて、議員10名、事務局2名で鹿児島県に議員研修に行きました。自然エネルギーを活用する山川地熱発電所、日本最大のロケット打ち上げ関連施設の種子島宇宙センター、先進的保育(ヨコミネ式教育法)の伊崎田保育園、産業(電子関連部品製造)の京セラ鹿児島ファインセラミック館などを研修しました。各施設の概要を報告します。



種子島宇宙センター敷地



京セラ鹿児島ファインセラミック館
 坂元醸造
 山川地熱発電所
 伊崎田保育園

宇宙科学技術館